

The 43rd Annual Meeting of the Molecular Biology Society of Japan

第43回 日本分子生物学会年会

2020 年度 協賛趣意書

バイオテクノロジー(ランチョン)セミナー・附設展示会・各種広告等

主 催： 特定非営利活動法人 日本分子生物学会

第43回日本分子生物学会年会

年会長

上村 匡(京都大学大学院 生命科学研究科)

総務委員長

萩原 正敏(京都大学大学院 医学研究科)



お問合せ

附設展示会

バイオテクノロジーセミナー

各種広告関係

協賛関係については...

株式会社 エー・イー企画

101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4階
電話. 03-3230-2744(代表)

E-mail(展示会等協賛関係専用): e_20mbsj@aeplan.co.jp

◇ご挨拶（年会ホームページより）

2020年、日本全国を興奮の渦に巻き込むのは、「夏のスポーツの祭典・東京オリンピック」と、そして12月に神戸で開催される「生命科学の祭典・第43回日本分子生物学会年会・MBSJ2020」です。MBSJ2020では“New Faces, New Questions, and Revitalized Worlds”を掛け声とさせていただきます。フレッシュな顔ぶれも交えて、新たな疑問あるいは問題設定を足がかりに、基礎研究へ一層の活力をもたらすことができればと願っております。今までの年会で発表されたことのない皆様や、分子生物学から派生して劇的に展開する新しい分野で研究なさっている皆様も、ぜひご発表下さい。会場で実のある議論がより弾むように準備を整える所存です。海外からも全日程を通して議論に参加して頂けるよう、研究発表のセッションは全て英語での開催とさせていただきます。ご出席を心からお待ち申し上げます。

Riding the crest of excitement from the XXXII Tokyo Olympic games, the Molecular Biology Society of Japan will hold its 43rd Annual Meeting (MBSJ2020) in December, 2020. MBSJ2020 will provide a forum in which to meet new people, ask new questions or discover new ways of asking questions, and together reactivate basic research of life sciences. Our emphasis for MBSJ2020 is: “New Faces, New Questions, Revitalized Worlds”, and we particularly welcome MBSJ members who are doing innovative research, but who have not previously given a presentation. We equally encourage the participation of researchers from the vast proliferation of new fields and systems branching from molecular biology. The new questions that arise from such a diverse assembly are sure to revitalize fields that were previously overlooked or unchallenged. The highest priority will be on facilitating scientific discourse, with improved audio-visual systems, carefully organized symposia, workshops, and poster sessions. With the aim of attracting an international assembly of scientists, the scientific sessions of MBSJ2020 will be conducted entirely in English as the official language. We look forward to seeing you in Kobe, in December, 2020!



第43回日本分子生物学会年会年会長

上村 匡

(京都大学大学院生命科学研究科)

President of MBSJ2020

Tadashi Uemura

(Graduate School of Biostudies, Kyoto University)

◆ 開催概要

- 名称 **第43回日本分子生物学会年会**
The 43rd Annual Meeting of the Molecular Biology Society of Japan
- 会期 2020年12月2日（水）～12月4日（金）（3日間）
- 会場 神戸国際会議場、神戸国際展示場、神戸ポートピアホテル
- ◎ 展示会 会場 神戸国際展示場 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町 6 - 1 1 - 1
- ◎ 展示会 会期 2020年12月2日（水）～12月4日（金）

● 予定参加者数 7,000名

● 組織委員会 ※2019年1月現在

年会長	上村 匡（京都大学大学院 生命科学研究科）	
組織委員長	萩原 正敏（京都大学大学院 医学研究科）	
プログラム委員長	井垣 達吏（京都大学大学院 生命科学研究科）	
組織委員	河内 孝之（京都大学大学院 生命科学研究科） 柳田 素子（京都大学大学院 医学研究科 / WPIヒト生物学高等研究拠点）	
プログラム委員	安達 泰治（京都大学） 跡見 晴幸（京都大学） 荒木 崇（京都大学） 井倉 毅（京都大学） 石濱 泰（京都大学） 今吉 格（京都大学） 岩部 直之（京都大学） 永樂 元次（京都大学） 遠藤 求（奈良先端科学技術大学院大学） Peter Carlton（京都大学） 片山 高嶺（京都大学） 神戸 大朋（京都大学） 見学美根子（京都大学） 近藤 武史（京都大学） 近藤 祥司（京都大学） 齋藤 博英（京都大学） 斎藤 通紀（京都大学）	杉村 薫（京都大学） 鈴木 淳（京都大学） 土居 雅夫（京都大学） 朽尾 豪人（京都大学） 朝長 啓造（京都大学） 濱崎 洋子（京都大学） 林 眞理（京都大学） 平島 剛志（京都大学） 藤森 俊彦（基礎生物学研究所） 船山 典子（京都大学） James Alan Hejna（京都大学） 望月 敦史（京都大学） 森 泰生（京都大学） 山本 拓也（京都大学） 由里本博也（京都大学） 吉村 成弘（京都大学） 渡邊 直樹（京都大学）

◆ 収支予算計画

(1) 収入の部

費目	予算	備考
(1) 参加費 事前・当日 参加費	45,925,000	一般会員・学生会員・非会員
(2) 補助金	5,000,000	学会本部補助金
(3) 共催セミナー収入	10,780,000	バイオテクノロジー（ランチョン）セミナー10 枠想定
(4) 展示会収入	126,691,400	出展企業：機器・試薬・各種受託サービス等研究支援企業、製薬・食品・飲料等企業、アカデミック団体、書籍販売等
(5) 広告収入	3,443,000	プログラム集広告掲載、ホームページバナー広告掲載等
(6) 寄付金	6,200,000	日本製薬団体連合会、助成金、プログラム集販売他
計	201,094,400	

(2) 支出の部

費目	予算	備考
(1) 会議準備費	38,814,693	印刷・製作、通信・運搬費等
(2) 会議当日費	139,173,735	会場費、付帯設備、機材・設営、展示全般、スタッフ、諸経費等
(3) 事後処理費	23,105,972	会計監査、税理・会計事務経費、業務委託費、その他諸経費等
計	201,094,400	

※2019年10月15日現在

【第 43 回日本分子生物学会年会 日程表 (予定)】

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
12月2日 (水)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>シンポジウム ワークショップ</p> <p>9:30-11:45</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>ハイテク セミナー 12:25- 13:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>学会企画 12:00-13:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>シンポジウム ワークショップ</p> <p>16:00-18:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>フォーラム 18:30-20:00</p> </div> </div>													
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; text-align: center;">貼付</div> <div style="width: 15%;"></div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>見学会 13:15- 13:45</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>ポスター 発表・討論 13:45-15:45</p> </div> <div style="width: 15%;"></div> <div style="width: 15%; text-align: center;">撤去</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>機器・試薬・書籍展示 9:30-17:00</p> </div>													
12月3日 (木)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>シンポジウム ワークショップ</p> <p>9:30-11:45</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>ハイテク セミナー 12:25- 13:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>学会企画 12:00-13:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>シンポジウム ワークショップ</p> <p>16:00-18:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>フォーラム 18:30-20:00</p> <p>総会 富澤基金 贈呈式 18:30-20:00</p> </div> </div>													
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; text-align: center;">貼付</div> <div style="width: 15%;"></div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>見学会 13:15- 13:45</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>ポスター 発表・討論 13:45-15:45</p> </div> <div style="width: 15%;"></div> <div style="width: 15%; text-align: center;">撤去</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>機器・試薬・書籍展示 9:30-17:00</p> </div>													
12月4日 (金)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>シンポジウム ワークショップ</p> <p>9:30-11:45</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>ハイテク セミナー 12:25- 13:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>シンポジウム ワークショップ</p> <p>16:00-18:15</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>市民公開講座 18:30-20:30</p> </div> </div>													
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%; text-align: center;">貼付</div> <div style="width: 15%;"></div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>見学会 13:15- 13:45</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>ポスター 発表・討論 13:45-15:45</p> <p>高校生研究発表 13:45-15:45</p> </div> <div style="width: 15%;"></div> <div style="width: 15%; text-align: center;">撤去</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>機器・試薬・書籍展示 9:30-17:00</p> </div>													

日本最大級のライフサイエンス系学会

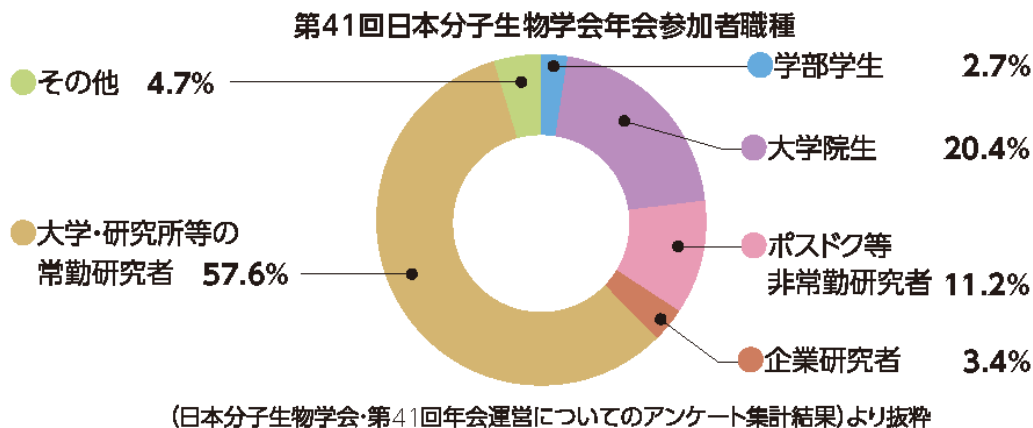
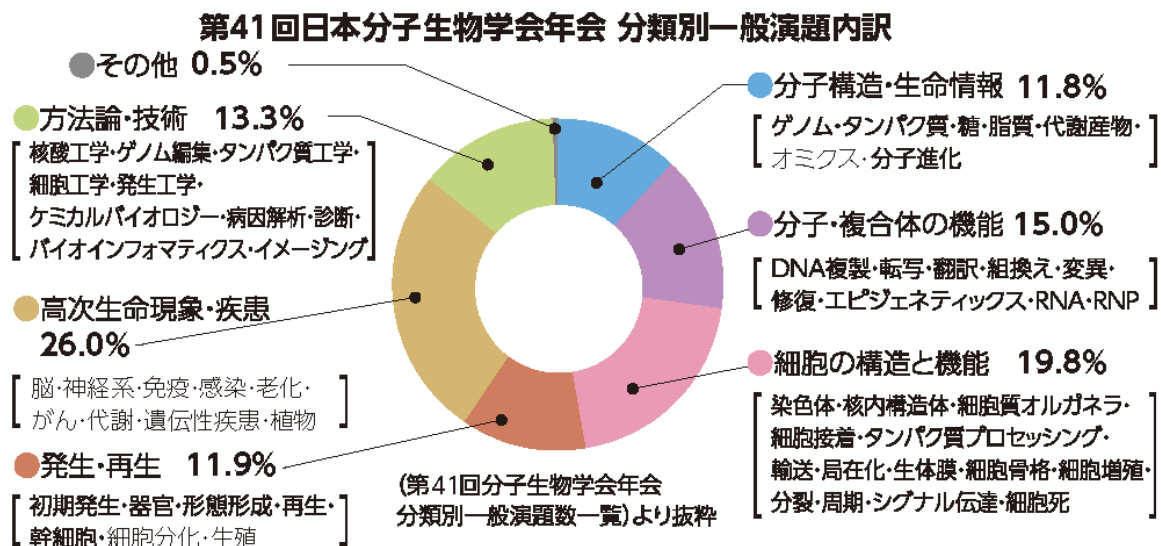
テーマ : New Faces, New Questions, and Revitalized Worlds

総合的テーマ : 人工知能、分析・可視化技術、ゲノム、タンパク、発生再生、疾患など

【 過去データ 】

第 41 回日本分子生物学会年会出展社数 : **195 社 314 小間**

第 41 回日本分子生物学会年会参加者数 : **7,500 名**



企業メリット

《ポスターと展示会場が同一会場》

ポスター会場と展示会場が同一のため、研究者（参加者）の展示会への参加を喚起できます。

《タイムスケジュール》

展示会见学（13:15~13:45）・ポスター発表・討論時間を（13:45~15:45）としています。

参加者の皆様が活発な時間に展示ブースを巡ることができるタイムスケジュールとしています。

《協賛メニュー》

年会ホームページに新規メニューとして「企業 PR 動画ページ」を設けます。是非ご活用ください。

展示ブース 4 小間以上お申込みのご出展者様には特典を設けております。

詳細は附設展示会要項をご確認ください。

主な出展製品・サービス <第 41 回年会独自調査>

LabSecretary	光音響顕微鏡
デジタルDNAチップ解析システム	ELISAリーダー、キット
遺伝情報処理ソフトウェア	減菌済ディスポーザブル試薬リザーバー
ピペット点検キャリブレーション	インテリミキサー
ゲノム編集サービス	培養細胞モニタリングシステム
創薬アプリケーション	ウエスタン自動反応装置
シングルセル解析ソフトウェア	細胞内代謝試薬
3D培養	分子間相互作用装置
ノックアウトマウス提供サービス	細胞ピッキングイメージングシステム
無菌ラット	アテロコラーゲン
顕微鏡用カメラ	ライブセルイメージ
ビーズ破砕機	組織透明化試薬
倒立型共焦点レーザー走査型顕微鏡	蛋白質構造解析ソフト
電顕受託サービス	卓上遠心機
ピペット	ライトシート顕微鏡
リアルタイムPCR	低酸素培養器
キャピラリー電気泳動システム	自動培地交換機
生細胞代謝アッセイキット	マイクロ流路セルソーター
ロングリードシーケンサー	オミックス受託解析
全自動核酸抽出装置	HTS化合物ライブラリー
シングルセル解析装置	リクルート
大型液体窒素凍結保存容器	海洋モニタリング

主なキーワード <第 41 回年会独自調査>

Bioinformatics	Protein Marker	Inhibitor
人工知能	フローサイトメータ	研究開発
臨床試験	微量分光光度計	エビジェネティクス
創薬ソフトウェア	超解像STED	AI画像解析
研究用試薬	電気泳動	Illumination
大規模ゲノムデータ	バイオイメージング	超低温フリーザー
遺伝子改変マウス	実験の高速・効率化	遺伝子導入
QuickGene	ウエスタン	1細胞ピック
NGS受託解析	代謝、老化、脂肪滴	機器管理
遺伝子・動物実験	創薬研究	細胞培養基質
凍結保存用品	in vivoイメージャ	顕微鏡タイムラプス
ゲノム編集	3D培養/共培養	シングルセル解析
抗体・キット	分子生物学実験	Protein
タンパク質立体構造	透明化試薬	メンブレン各種
シングルセル	エクソソーム	ポリマー合成
光学フィルター	核酸抽出・精製	博士人材の採用支援
電気泳動装置	組換えタンパク質	培地製造開発受託
細胞解析	プレートリーダー	バイオ・製薬
液体窒素保存容器	ライトシート顕微鏡	NGS
核酸抽出/定量	遺伝子の発現解析	ライブセル
細胞培養液分析	低酸素培養	蛍光イメージング
細胞培養用関連製品	RNA干渉(siRNA)	Transfection
ウイルス・ファージ	マイクロアレイ	オルガノイド

【バイオテクノロジー（ランチョン）セミナー募集要項】

バイオテクノロジーセミナーは、年会プログラムの一環としてセミナー申込者との共催にて開催されます。

- ◆日時： 2020年12月2日・3日・4日 12:25～13:15（50分）（予定）
発表時間：50分（昼食時間帯を予定）
1日4～6社程度の並行開催。申込数によっては変更することがございます。
※プログラムの都合により時間帯が多少変更になる場合があります。ご了承ください。
- ◆会場： 神戸国際会議場： 年会使用の各講演会場を利用します
- ◆参加資格： 原則、附設展示会出展者。 ※附設展示会出展者以外のお申し込みは共催費が異なります。
- ◆募集枠数： 最大18枠
- ◆共催費： 会場費、講演設備費（プロジェクター、スクリーン、マイク等音響設備など）は共催費に含まれます。

- 附設展示会 出展者

1,000,000円（税別） + 別途 昼食費

- 附設展示会に **出展されない場合**

1,200,000円（税別） + 別途 昼食費

※上記共催費には昼食費は含まれておりません。別途お申込みいただく必要がございます。

- **アカデミックタイプ 700,000円**（税別）

※大学や公的機関の研究施設、大学発ベンチャー等が主催の場合お申込みいただけます。

アカデミックタイプの共催費には昼食費（お弁当100個分）が含まれます。

発表希望日などは、原則申込日順となります。ただし、プログラム検討上の都合により、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。

- ◆**申込方法： オンラインでの申込に対応いたしました。**
下記年会サイト内申込フォームよりお申込みください。
<http://urx.blue/XrKz>
1つのセミナー枠を複数社でお申込みいただくことも可能です。その際は展示会事務局にご連絡ください。

- ◆**申込締切： 2020年 7月10日**

- ◆**申込先：** 第43回日本分子生物学会年会展示会事務局（株式会社エー・イー企画内）
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4F
Tel. 03-3230-2744 E-mail. e20mbsj@aeplan.co.jp

●共催費に含まれるもの

- 1) セミナー会場使用料
- 2) 基本機材・設備使用料（液晶プロジェクター、スクリーン、音響機材、レーザーポインター）
- 3) 運営サポートスタッフ 2名：映像オペレーター、進行兼照明係
- 4) 備品：卓上ライト、進行用備品（ベル、ストップウォッチ）資料及び弁当配布テーブル等
- 5) 第43回日本分子生物学会年会参加証：3枚
※お願い：ご依頼される講演者が日本分子生物学会の会員である場合、講演者は通常の参加登録をお願い申し上げます。
- 6) バイオテクノロジーセミナーのスタッフ用に「セミナー共催者」と明記した名札（10枚）を用意いたします。（展示説明員の名札と別に用意いたします）
- 7) 第42回日本分子生物学会年会プログラム集を1部進呈いたします。
- 8) 1つのセミナー枠を複数社でお申込みの場合、上記5)～7)の配布物は、代表申込者に1セットお渡しいたします。

●共催費に含まれないもの

- 1) 上記基本機材以外の機材や撮影、録音等に関する機材は含まれておりません。また、発表用のパソコンは貴社にてご用意いただきご持参ください。液晶プロジェクターの接続・投影確認をお願いいたします。
- 2) 運営スタッフ：弁当配布要員、アナウンス係
- 3) 共催費には、お弁当代は含まれておりません。数量は共催者に決定いただき、事務局が一括発注いたします。（予定：1,300円：税別/1食・パックお茶付。請求は事務局より別途ご請求いたします）
- 4) 接遇関係費：講師、座長の交通費（渡航費用含む）謝金、宿泊費など。
- 5) 看板類：会場前看板、氏名掲示等
- 6) 控室は、共催者毎にご用意できません。複数の共催者で共有となります。ご了承ください。

◆セミナー整理券配布方法：事前申込制を検討中

（2019年 11月現在。運用上変更する場合があります。ご了承ください）

ランチョンセミナーのお弁当はセミナー整理券との引き換えといたします。

整理券の配布方法は決まり次第共催者の皆様へご連絡いたします。

※共催者の皆様へはランチョンセミナー事前参加登録者の登録情報をご提供する予定でございます。

◆備考

- 分子生物学関連領域における各種技術等の研究方法論の最新の進歩を参加者に啓蒙することを目的としております。特に若手研究者の新しい潮流を知見できるテーマ内容を企画して下さることを期待しております。

※講演概要の形式は自由ですが、セミナーのメインテーマと意図、予定している演者や講演内容は記載してください。

- 発表言語：日本語及び英語のいずれでも可能。
- セミナー共催者が、「第43回日本分子生物学会年会共催」と明記してのセミナー共催実施を、広報して下さることを歓迎いたします。なお、パンフレット、貴社ホームページ以外での広報を行う場合には一度ご連絡いただけますようお願いいたします。

●プログラム編成

プログラム編成は、原則申込順に発表日、会場を考慮し、組織委員会で確認、決定し、事務局よりセミナー共催者に連絡します。編成の際に、最低限各演者名・所属が必要となりますので、期日までにご連絡ください。

◆演題名（テーマ）、要旨の掲載について

プログラム集には、ランチョンセミナーの演題（テーマ）および要旨を掲載します。
（インターネット上にも掲載する予定です）

ご用意いただく原稿は

- 1) プログラム集掲載用 要旨 (PDF FILE)
- 2) タイトル、講演者等の和・英テキスト
- 3) 講演要旨テキスト：和・英どちらでも可

原稿締切日：2020年9月初旬

詳細はお申込み後追ってご案内します。

●その他

- セミナー共催者が参加者に聴講を呼びかけるためのリーフレット等の配布は、発表当日の午前中に限ります。配布可能な場所は、会場の館内（利用フロア）のみとなります。屋外での配布は禁止です。
- バイオテクノロジーセミナーは、プログラムの一環として開催されますので、日本分子生物学会年会参加者以外は講演会場への入場はできません。セミナー共催者が参加者を独自に呼ぶ場合は、日本分子生物学会年会への参加登録が必要となります。